

裸 火 使 用 承 認 申 請 書
 危 険 物 品 持 込 危 険

年 月 日

神戸市 消防署長 様

1 申請者

住 所

(電話 —)

氏 名

印

神戸市火災予防条例第24条第1項の規定による承認を受けたいので、次のとおり申請します。

2 防火対象物	所在地	中央区東川崎町1-1-2 (電話 366 - 2700)		
	名 称	ハウジング・デザイン・センター神戸		
	防火管理者	(電話 366 - 2701)		
3 使用場所	階	5 階	階の用途	展示場
	構 造	鉄骨造 (一部鉄筋鉄骨コンクリート造)		
	場所の名称 又は用途	HDCスタジオ	整理番号	
4 承認を受け ようとする 行為	種 類	<input type="checkbox"/> 喫 煙 <input type="checkbox"/> 裸火使用 <input type="checkbox"/> 危険物品持込		
	期 間	H 年 月 日から H 年 月 日まで		
	理 由			
	内 容			
5 現場責任者	職・氏名			
6 防 火 上 の 措 置 等	区 画	_____		
	措 置	消火器の設置、2号消火栓の使用方法指導		
7 そ の 他				

※受 付 欄

※経 過 欄

--	--

備考

- 1 ※印の欄は，記入しないこと。
- 2 この申請書は，正副各1通提出すること。
- 3 使用場所の詳細図及び当該場所付近の概要図を添付すること。
- 4 1の欄については，申請者が法人である場合は，その名称，代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 5 3の欄の「場所の名称又は用途」は，複合用途対象物，地下街又は管理権原の異なる対象物の場合に記入すること。「整理番号」は，2以上申請の場合は，それぞれ記入すること。
- 6 4の欄の「種類」は，該当する申請事項□内にレ印を記入すること。「内容」は，裸火使用の場合は使用する器具装置を，危険物品持込の場合は危険物品名を記入すること。
- 7 6の欄の内部の仕上げ又は火気から可燃物までの距離等措置したことについて記入すること。

催物開催届出書

年 月 日

神戸市 消防署長 様

1 届出者
住所

(電話 ー)

氏名 ㊞

防火対象物の管理についての権原を有する者

住所 神戸市中央区東川崎町1-2-2
ハウジング・デザイン・センター神戸

(電話 366-2701)

氏名 エー・ビー・シー開発株式会社 ㊞

劇場等以外の建築物その他の工作物における劇場、映画その他の催物の開催をするので、神戸市火災予防条例第54条第1項の規定により次のとおり届け出ます。

2 防火対象物	所在地	中央区 東川崎町1-2-2		(電話 366 - 2700)
	名称	ハウジング・デザイン・センター神戸	本来の用途	展示場
3 使用箇所	位置	面積	客席の構造	
	5階 HDCスタジオ	177 m ²	移動式	
	消防用設備等の概要	スプリンクラー設備、消火器、熱感知器		
4 使用目的				
5 使用期間	H . / ~ /	6 開催時間	: ~ :	
7 収容人員	約 名		8 避難誘導及び消火活動に従事できる人員	名
9 防火管理者氏名			10 現場責任者氏名	
11 その他必要事項				
※受付欄		※経過欄		

備考

- 1 ※の欄は、記入しないこと。
- 2 この届出書は、正副各1通提出すること。
- 3 使用する防火対象物の略図を添付すること。
- 4 1の欄については、届出者又は防火対象物の管理について権原を有する者が法人である場合は、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 5 3の欄の「位置」は、具体的に記入すること。
(例) 3階講堂
- 6 3の欄の「客席の構造」は、移動式、固定式、個人いす、長いす等の別を記入すること。
- 7 11の欄については、閉会後の場内点検等について記入すること。

臨時防火班編成表

